

兵庫県のり漁場環境情報（東播海域 4 号）

2025年11月14日発行
兵庫のり研究所

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスは多く確認されますが、発生量は前回(11/6)より減少しています。窒素は、陸水の影響が見られる海域地先で4～8 μg at/L台、明石海峡部の海水の影響が見られる林崎新漁場沖筋以東で2～4 μg at/L台、その他の海域で1～2 μg at/L台の値となっています。

(水温) 漁場内平均19.7℃（平年比0.2℃高く、昨年比1.8℃低い）。(塩分) 平均32.18psu。前回（32.29）より0.11psu低い。
(栄養塩、珪藻ほか)
各海域のコシノディスカス発生量（海水1Lあたり）は、海域地先(④二見漁場から⑥別府漁場)で1,200細胞前後（前回値：1,500～2,000細胞）、その他の海域で200～600細胞（前回値：800～1,600細胞）、伊保沖で20細胞前後（前回値：700細胞前後）、白浜地先で700細胞前後（前回値：1,400細胞前後）であった。
海域全般に小型珪藻は、ほとんど確認されなかった。
下げ潮～下げ止まりでの調査ということもあり海域地先では、陸水の影響が見られアンモニア態窒素の値が高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水 温	20.9	19.7	19.5	21.5
窒 素	4.6	4.5	5.1	4.9
リ ン	0.48	0.49	0.59	0.63

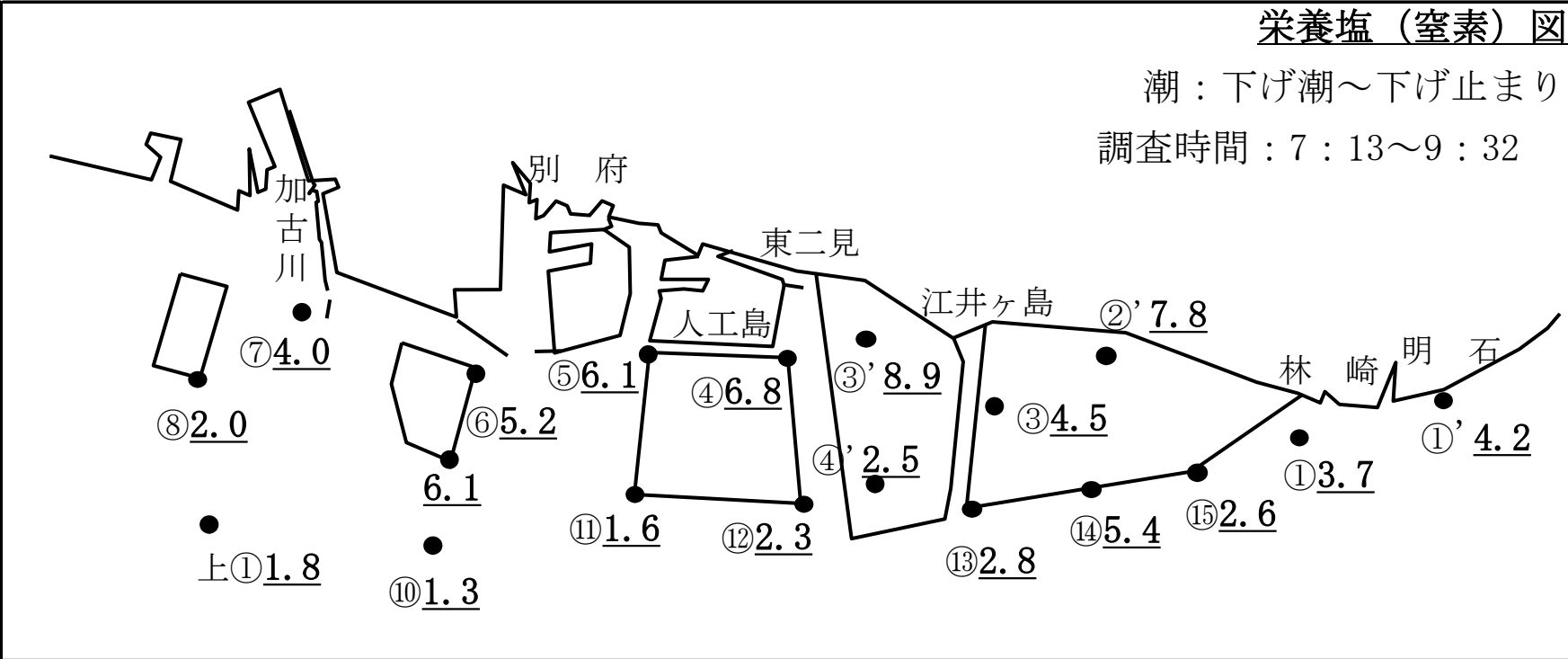
(11/6) (11/15)

西播地先			
伊保 地	水温	19.2℃	伊保 沖 水温 19.1℃
	窒素	3.5	窒素 4.6
	リン	0.49	リン 0.55
白浜 地	水温	19.7℃	白浜 沖 水温 19.7℃
	窒素	2.0	窒素 1.2
	リン	0.46	リン 0.41

2025年11月14日調査

栄養塩（窒素）図

潮：下げ潮～下げ止まり
調査時間：7：13～9：32



水温図

